

人を対象とする医学系研究に関する情報の公開について

当センターでは、下記の研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の間合せ先までご連絡ください。

記

研究課題名	急性期統合失調症に対するブレクスピプラゾール使用例の検討
研究機関代表研究者 所属・氏名	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪精神医療センター 医務局 入来 晃久
研究概要	(目的) 統合失調症の治療目標としてリカバリーが掲げられている。急性期治療においても維持期を見据え、鎮静系薬剤でなく非鎮静系薬剤の使用が望ましいため、新規非鎮静系薬剤であるブレクスピプラゾール(以下、当該薬剤)を用いた急性期統合失調症治療を評価する。 (意義) 臨床医には急性期統合失調症において当該薬剤使用の経験が少ない。 (方法) 急性期統合失調症に対し当該薬剤を主剤として使用した症例のカルテを用いて後方視的に情報収集し、治療歴、診察歴、転帰などについて検討し、主治医へのアンケート及び聞き取り調査を行う。
研究実施期間	2019年6月19日から2020年3月31日
研究協力者	2018年4月19日から2019年6月18日間、急性期統合失調症に対してブレクスピプラゾールを主剤として使用した47症例
研究計画書などの研究関連資料の入手方法、または閲覧方法	本研究の研究協力者等が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧をご希望される場合、他の研究協力者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で入手、または閲覧ができます。以下の問い合わせ先にご連絡ください。
個人情報の取扱い	個人情報が特定されない形で集計、発表を行う。
個人情報の開示に係る手続き	下記、問合せ先に連絡ください。
問合せ先	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪精神医療センター 医務局 入来 晃久 (代表)072-847-3261